

「Weplat スキャンサービス」利用規約

セイコーエプソン株式会社およびエプソン販売株式会社（以下総称して「エプソン」といいます）は、以下の利用規約（以下「本利用規約」といいます）に基づき、「Weplat スキャンサービス」（以下「本サービス」といいます）を提供いたします。なお、本サービスの体験版（以下「体験版」といいます）の利用を希望されるお客様は、本利用規約の第21条以下の条件についてもご確認ください。

.....

第1条（利用申込み）

本サービスの利用を希望されるお客様は、本利用規約を注意してお読みいただき、エプソンの販売代理店（以下「販売代理店」といいます）が定める方法により本サービスの利用申込みを行なっていただきます。この利用申込みをされた時点で、お客様は本利用規約のすべての条件に拘束され、従うことに同意いただいたものとみなさせていただきます。

第2条（本サービスの概要）

1. 本サービスは、第3条の定めに基づき本利用契約が成立したお客様（以下「利用者」といいます）に対し、エプソンが有償にて提供するサービスです。
2. 利用者は、本サービスにより、利用者または利用者の顧問先（エプソンが別途本サービスの利用を許諾した顧問先をいい、以下「顧問先」といいます）がスキャンしたデータ等（本サービスの機能である自動仕訳機能を利用して作成したデータを含む）を本サービスのサーバー上にインターネットを通じて保存し、これを同じくインターネットを通じて顧問先と共有等して利用することができます。なお、エプソンは、特定の顧問先に対する本サービスの提供をお断りすることがあります。
3. 利用者は、第14条第1項の定めに従い、自己の従業員（以下「サブユーザー」といいます）に対して、本サービスの利用を許諾することができます。
4. 本利用規約において、利用者、顧問先およびサブユーザーを総称して、以下「利用者等」といいます。
5. エプソンは、本サービスについて、利用者の事前の許可なく仕様を変更する場合があります。エプソンは、利用者が本利用規約に同意した時点における本サービスの内容を永続的に保証するものではありません。

第3条（利用契約の成立）

1. 本利用規約は、第1条の利用申込みをエプソンが承諾し、利用申込みをされた利用者に対し本サービスを利用するための設定完了通知を交付したときに成立するものとします。
2. エプソンは、次の場合には、利用申込みを承諾しない、または利用申込みの承諾を取消し、本サービスの提供を停止・終了させることができます。

- ① 利用者が、利用申込みにあたり、虚偽の内容を連絡したとき。
- ② 利用者が、過去にエプソンが提供する他のサービスにおける料金未払いや不正使用などにより、エプソンから他のサービスの利用契約の解除または利用停止処分を受けていることが判明したとき。
- ③ その他、利用申込みを承諾することが不適切であると合理的に認められる事由があるとエプソンが判断したとき。

第4条（本サービスの利用）

- 1. 本サービスの提供時間は、0：00～24：00とします。ただし、システムメンテナンスなどのために一時的に本サービスを停止することがあります。この場合、エプソンは利用者に対し、本サービスを停止する日時について事前に告知いたします。
- 2. 前項にかかわらず、天災地変、停電または回線の不良などの緊急やむを得ない場合には、事前告知を行うことなく本サービスを停止することがあります。
- 3. 利用者は、本サービスの利用方法に関するサポートを販売代理店から受けることができます。

第5条（利用規約の変更）

- 1. 本利用規約は、エプソンにより、利用者の承諾を得ることなく変更されることがあります。その場合、利用者に対し変更内容の告知を行います。
- 2. 変更後の利用規約は、当該利用規約の末尾に記載する日から効力を生じ、当該記載日より本サービスの利用条件は、変更後の利用規約によるものとします。

第6条（告知の方法）

本利用規約におけるエプソンから利用者への告知は、本サービスのお知らせ画面への掲載や、利用者への電子メールによる通知、販売代理店を通じた連絡など、エプソンが適当と判断する方法によるものとします。

第7条（利用期間）

本サービスの利用期間は、利用者がお申込みされた販売代理店が別途指定する日までとします。

第8条（利用料金）

- 1. 本サービスをご利用いただくには、販売代理店が定める利用料金を販売代理店が定める支払い条件でお支払いいただく必要があります。
- 2. 利用料金および利用料金のお支払方法は、販売代理店にご確認ください。
- 3. 一度お支払い頂いた利用料金は、第16条第3項に定める場合を除きいかなる場合といえども、エプソンはおよび販売代理店は一切返還いたしません。

第9条（お客様番号およびパスワード）

利用者は、別途エプソンが発行するお客様番号およびパスワードを使用して本サービスを利用することができます。利用者は、本利用規約および別途エプソンが指定する利用規約（例：『エ

プソン会計システム「マイページ」利用規約』等)に従いお客様番号およびパスワードの管理もしくは利用などを行なうものとします。万一、利用者によるお客様番号およびパスワードの管理もしくは利用が不適切であったことが原因で、利用者に不利益が生じても、エプソンおよび販売代理店は一切責任を負わないものとします。

第10条（ご入力情報の変更）

利用者は、自己または顧問先などの情報につき変更が生じた場合には、速やかに所定の方法にて変更していただくものとします。利用者が変更を怠ったことにより、損害を被った場合であっても、エプソンおよび販売代理店は一切責任を負わないものとします。

第11条（権利譲渡の禁止）

利用者は、本サービスの利用者たる資格について、有償・無償を問わず第三者に譲渡または貸与することはできません。

第12条（本サービスの提供区域）

本サービスの提供区域は、日本国内に限定されるものとします。

第13条（システムの管理・責任）

1. エプソンは、善良なる管理者の注意義務をもって、本サービスを運営するサーバーなどのシステム（以下「システム」といいます）を維持し、システム上のデータ（以下「保存ファイル」といいます）の保全に努めるものとします。
2. エプソンは、保存ファイルを利用者の機密情報として善良なる管理者の注意義務をもって管理します。エプソンは、以下の各号に定める場合を除き、保存ファイルの内容を閲覧いたしません。
 - ① 事前に利用者の承諾を得た場合。
 - ② システム障害の解析目的。
 - ③ システム利用状況の把握ならびに本サービス内容およびシステムの向上の目的。
 - ④ 法令に基づく場合。また、法令に基づく場合や公官庁からの法令に従った開示要請がある場合ならびに本条第7項および第8項に定める場合を除き、エプソンは保存ファイルを第三者に開示・漏洩いたしません。
3. エプソンは、システムに障害が生じ、保存ファイルが滅失したことを知ったときには、速やかにシステムを修理し、保存ファイルの復旧に努めます。ただし、重大な障害の場合は、修理・復旧に時間を要す場合があります。また、修理・復旧が不可能な場合は、本サービスを中止することがあります。
4. 保存ファイルに関するエプソンの責任は、前三項に定める内容が全てとします。
5. エプソンは、利用者の承諾を得ることなく、システムの故障・停止時の便宜に備えて保存データを任意でバックアップできるものとします。
6. エプソンは、利用者等がシステム上に保存した保存ファイルの内容について、いかなる保証

も行うものではありません。万一、保存ファイルにコンピューターウィルスなどの有害な情報が含まれ、利用者等に損害が生じた場合でも、エプソンは一切責任を負わないものとします。

7. 本サービスの一部の機能として、エプソンの提携先が運営するサービスと連動する機能があります。利用者が当該機能を利用する場合には、当該機能の利用において登録されたデータおよび保存ファイルが提携先に提供される場合があります。この場合、エプソンは当該提携先に対して機密保持義務を負わせるものとします。
8. 第19条の定めに従い本サービスの提供に関して必要となる全部または一部を委託するに際し、エプソンは保存ファイルの全部または一部を第三者に開示します。この場合、エプソンは当該委託先に対して機密保持義務を負わせるものとします。

第14条（利用者の責任・利用上の制限）

1. 利用者は、顧問先およびサブユーザーに対して、本利用規約の内容をあらかじめご説明していただくものとし、利用者は、自己の責任において顧問先およびサブユーザーに本サービスを利用させるものとします。また、利用者は、本利用規約に基づき自己が負う義務と同等の義務を顧問先およびサブユーザーに課し、顧問先およびサブユーザーによる当該義務の履行について連帯して責任を負うものとします。
2. 利用者等は、本サービスにかかるシステム、その他本サービスにより提供される情報などがエプソンまたはエプソンが許諾を受けている第三者の財産であることを認識し、エプソンまたは当該第三者に無断で転載、転用、改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、知的財産権に関する表示の削除、変更、隠蔽をしたり、法令および本利用規約にて禁止される行為を行なわないものとします。
3. 利用者等は、本サービスに不具合が発生した場合に死亡、重大な人身事故、または重大な物理的損害もしくは環境の破壊につながるようなアプリケーションまたは環境において本サービスを使用しないものとします。
4. 利用者等は、自己の責任と負担において、インターネットを利用するためには必要なハードウェア、ソフトウェアおよび回線などの利用環境を準備するものとします。なお、エプソンは利用者等の利用環境の準備のためのサポートまたは問い合わせなどについては一切対応いたしません。
5. 利用者等は、本サービスに関して次の行為を行わないものとします。
 - ① 利用申込みの際、虚偽の情報を連絡する行為。
 - ② 利用料金の支払遅延や支払債務の履行遅延または不履行。
 - ③ 他の利用者のお客様番号およびパスワードを不正に使用する行為。
 - ④ エプソンまたは第三者の権利、財産、およびプライバシーを侵害する行為、もしくはエプソンおよび第三者の名誉を毀損し、または侮辱し誹謗中傷するような行為。
 - ⑤ 有害なコンピュータプログラムなどを用いてエプソンのシステムに損害を与える行為、またはエプソンの本サービスの運営を妨げる行為。
 - ⑥ 前各号の準備行為、または前各号の行為をなす恐れのある行為。
 - ⑦ 前各号の他、エプソンまたは第三者に不利益を与える行為、および法令、公序良俗なら

- びに本利用規約に違反する行為、またはその恐れのある行為。
- ⑧ 本サービスの趣旨にそぐわないとエプソンが判断した行為。
6. 利用者等は、本利用規約に違反し、エプソンに損害を与えた場合、当該損害を賠償する責任を負います。

第15条（利用停止）

1. エプソンは、利用者等が前条第5項に定める違反行為を行なった場合、本サービスの利用を停止し、または第16条第2項に基づき本利用契約を解約することができます。
2. エプソンは、前項による本サービスの利用停止・終了に伴い、利用者等に損害が生じた場合でも、一切責任を負わないものとします。

第16条（利用契約の解約）

1. 利用者は、エプソンに対して事前に通知することにより、本サービスの利用を中止し、本利用契約を解約することができます。ただし、この場合、エプソンおよび販売代理店は、第8条に基づき利用者が販売代理店に対して既に支払った利用料金を一切返還せず、また利用者はエプソンおよび販売代理店に対して、その返還を一切請求できません。なお、通知の方法はエプソンが指定する方法に従っていただくものとします。
2. エプソンは、以下の場合、利用者に事前に告知することにより、本利用契約を解約することができます。この場合、エプソンおよび販売代理店は、第8条に基づき利用者が販売代理店に対して既に支払った利用料金を一切返還いたしません。
 - ① 前条第1項の規定に基づき、エプソンが本サービスの利用を停止した後においても、利用者等の違反行為が是正されない場合。
 - ② 利用者等が第14条第5項に定める違反行為を行った場合。
 - ③ 本サービスの提供自体の中止を決定した場合。
3. 前項の規定にかかわらず、エプソンは、解約日の30日前までに利用者に対して通知することによりいつでも本利用契約を解約することができます。この場合、エプソンは、販売代理店を通じて利用者に対し、利用者が販売代理店に支払い済みの利用料金のうち本サービスの未実施分を対象とした相当額の返還に応じるものとします。

第17条（責任の制限・損害賠償等）

1. エプソンの責に帰すべき事由により、利用者等が本サービスを全く利用できない状態にあることをエプソンが知ったときから起算して、24時間以上に渡ってその状態が継続し、これにより利用者等が損害を被った場合、エプソンは、エプソンまたは販売代理店が定める方法により、利用者等による当該損害の賠償請求に応じるものとします。ただし、いかなる場合においても、エプソンの責に帰すことができない事由から生じた損害、エプソンの予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益についてエプソンおよび販売代理店は賠償責任を負わないものとし、また、本項に基づきエプソンおよび販売代理店が利用者等に対して負担する損害賠償額は、第8条に基づき利用者が販売代理店に支払った本サービスの利用料金の1ヶ月あたりの相当額を上限とします。

2. エプソンが利用者に対して負う責任は、前項に定めるものが全てであり、これを超えて利用者等が本サービスに関して被った損害につき、エプソンは理由の如何を問わず一切責任を負いません。エプソンは、利用者等に対して、法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示または默示の保証責任および本サービスに起因する利用者等の逸失利益、特別な事情から生じた損害、データ等に対する損害および第三者の権利侵害を含めて第三者により利用者等に対してなされた紛争に基づく賠償責任等の一切について責任を負いません。
3. エプソンは、商品性、品質性および第三者の権利の非侵害の保証を含めて、本サービス、本サービスに係る知的財産権およびそれらの使用に関して、利用者等に対し、明示または默示を問わず一切の保証をしないものとします。
4. 損害の事由の発生から起算して1年以内に利用者等が損害賠償請求権を行使しない場合、エプソンに対する当該請求権は消滅するものとします。
5. 本利用規約のいかなる条項にもかかわらず、エプソンは、利用者等に対して一切の保証・責任を負わないものとします。

第18条（保存ファイルの削除）

エプソンは、保存ファイルを保存することが不適切であると合理的に認められる事由（第14条第5項各号に定める内容を含み、これに限定されないものとします）がある場合、本サービスのサーバーに保存ファイルが保存された日から起算して92日を経過した場合または本サービスが終了した場合、利用者等の事前の承諾なく保存ファイルを削除することができるものとします。エプソンは、本項に基づく保存ファイルの削除によって利用者等に損害が生じた場合でも一切責任を負わないものとします。

第19条（委託）

エプソンは、利用者に対する本サービスの提供に関して必要となる業務の全部または一部を、利用者の同意なしに、エプソンの判断にて第三者に委託することができます。この場合、エプソンは、責任を持って当該委託先を管理するものとします。

第20条（専属的合意管轄裁判所）

本サービスまたは本利用契約に関連して利用者とエプソンの間で紛争が生じた時は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第21条（体験版に関する特約）

1. 本利用規約の第2条第1項の定めにかかわらず、利用者が希望する場合、エプソンは本サービスの機能の一部を制限した体験版を無償にて提供します。体験版の制限事項は以下各号の通りとなります。
 - ① 第7条の定めにかかわらず、体験版の利用期間は、利用開始日から、当該利用開始日が属する月の翌々月末日までとなります。
 - ② 体験版における自動仕訳機能の利用可能回数は、利用期間中につき最大200回となります。

2. 体験版の利用期間終了に伴い、エプソンは利用者等の事前の承諾なく保存ファイルを削除することができるものとします。エプソンは、保存ファイルの削除によって利用者等に損害が生じた場合でも一切責任を負わないものとします。
3. 体験版を利用している利用者が本サービスの利用を開始する場合、利用者は体験版の利用開始時に別途エプソンが発行済みのお客様番号およびパスワードを引き続き利用することができます。また、利用者が体験版の利用期間中に本サービスの利用を開始した場合、利用者が保存した保存ファイルは本サービスに引き継がれるものとします。
4. 体験版の利用条件については、本条第1項から第3項に定める他、本利用規約の第1条から第20条（ただし、第8条は除きます。）の条件を準用するものとします。

2015年10月1日 発行

2016年4月1日 正規版公開に伴い一部改定

2016年11月17日 体験版の利用条件追加に伴い一部改定

2017年6月27日 一部改定